



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月28日

上場会社名 ファナック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6954 URL http://www.fanuc.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲葉 善治
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 藤井 敬介 (TEL) 0555 (84) 5555
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	197,420	20.9	73,962	11.4	78,716	13.1	50,765	12.3
27年3月期第1四半期	163,315	53.5	66,399	91.7	69,598	91.3	45,191	99.0

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 56,759百万円(25.9%) 27年3月期第1四半期 45,086百万円(33.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	259.48	—
27年3月期第1四半期	230.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,519,827	1,346,457	88.1
27年3月期	1,611,626	1,386,695	85.6

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 1,339,242百万円 27年3月期 1,379,177百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	144.69	—	491.93	636.62
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 28年3月期の第2四半期末および期末の配当金につきましては、公表が可能になった時点で速やかに開示する予定です。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	348,900	1.8	127,800	△ 7.6	135,200	△ 6.8	90,400	△ 4.2	462.07
通期	628,300	△ 13.9	218,200	△ 26.7	233,100	△ 25.3	159,500	△ 23.2	815.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.8「3. 注記事項に関する情報 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 28年3月期1Q 205,942,215株 27年3月期 239,508,317株

② 期末自己株式数 28年3月期1Q 10,302,282株 27年3月期 43,863,212株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 28年3月期1Q 195,641,499株 27年3月期1Q 195,669,838株

※ 四半期レビュー手続きの実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記述されている業績予想および将来予想は、主要市場における製品の需給動向、競合状況、経済情勢その他に不透明な面があり、実際の業績は見通しと異なる可能性があることをご承知おき願います。なお、平成28年3月期の第2四半期末および期末の予想配当金につきましては、公表が可能になった時点で速やかに開示する予定です。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
3. 注記事項に関する情報	8
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	8
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	8
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

決算発表補足資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期における当社グループの業績につきまして、FA部門については、国内および米州での設備投資需要が堅調だったものの、欧州は概ね横ばいで、中国では減速の兆しがあり先行き不透明な状況です。FA部門全体としては横ばいで推移しました。ロボット部門については、米州、中国の自動車産業および一般産業における需要が共に好調なほか、欧州においても一般産業を中心に活発な需要が続いていることなどから、総じて好調でした。ロボマシン部門については、ロボドリル（小型切削加工機）、ロボショット（電動射出成形機）、ロボカット（ワイヤカット放電加工機）のいずれも堅調でした。但し一部IT産業の短期的な需要につきましては、当第1四半期は売上ベースでは引き続き活発でしたが、当四半期末にかけ受注が急減しており、第2四半期以降はさらに減速していく見込みです。

このようななか当社グループは、事業の安定と発展のため、「壊れない。壊れる前に知らせる。壊れてもすぐ直せる。」、「サービス・ファースト」および「ワン・ファナック」をスローガンに掲げ、当社商品およびサービスについてお客様からより一層信頼されるための取り組みをグループ一丸となって行いました。

当第1四半期における連結業績は、売上高が1,974億20百万円（前年同期比20.9%増）、経常利益が787億16百万円（前年同期比13.1%増）、四半期純利益が507億65百万円（前年同期比12.3%増）となりました。

なお、部門別の売上高につきましては、FA部門が523億49百万円（前年同期比4.4%減）、ロボット部門が454億31百万円（前年同期比29.6%増）、ロボマシン部門が798億60百万円（前年同期比42.2%増）、サービス部門が197億80百万円（前年同期比14.0%増）でした。

※ [当四半期決算に関する定性的情報]における「四半期純利益」は、損益計算書における「親会社株主に帰属する四半期純利益」を指します。(当期純利益もこれに準じます。)

(2) 連結財政状態に関する説明

資産合計は、前年度末比917億99百万円減の1兆5,198億27百万円となりました。主な減少は現金及び預金が970億44百万円となっております。

また、負債合計は、前年度末比515億61百万円減の1,733億70百万円となりました。

純資産合計は、前年度末比 402 億 38 百万円減の 1 兆 3,464 億 57 百万円となりました。

なお当社は、平成 27 年 4 月 27 日付で発表した新しい株主還元方針に基づき、発行済株式総数の 5%を超える自己株式(33,566,102 株、2,394 億 71 百万円)を平成 27 年 6 月 10 日付で消却いたしました。(本消却に伴う純資産合計額への影響はありません。)

(3) 連結業績予想に関する説明

これまで活発だった一部 IT 産業の短期的な需要につきましても、当第 1 四半期末にかけ受注が急減しており、第 2 四半期以降はさらに減速していく見込みです。また中国等の設備投資動向において不透明な状況が続いています。

こうした背景から、平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間および通期の連結業績予想を以下のとおり修正いたします。

第 2 四半期累計期間

(金額：百万円)

	前回発表予想	今回公表予想	増減率
売上高	384,000	348,900	△ 9.1%
営業利益	159,400	127,800	△ 19.8%
経常利益	166,900	135,200	△ 19.0%
当期純利益	114,100	90,400	△ 20.8%

通期

(金額：百万円)

	前回発表予想	今回公表予想	増減率
売上高	680,100	628,300	△ 7.6%
営業利益	264,600	218,200	△ 17.5%
経常利益	279,400	233,100	△ 16.6%
当期純利益	191,200	159,500	△ 16.6%

注) 平成27年7月から平成28年3月までの期間における為替レートは、平均 115円/ドル、125円/ユーロを想定しております。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	871,236	774,192
受取手形及び売掛金	135,127	131,617
有価証券	120,000	130,000
商品及び製品	54,280	55,636
仕掛品	42,859	44,490
原材料及び貯蔵品	11,662	14,222
繰延税金資産	26,686	22,874
その他	13,669	8,089
貸倒引当金	△2,164	△1,864
流動資産合計	1,273,355	1,179,256
固定資産		
有形固定資産		
土地	125,893	127,960
その他(純額)	140,032	143,429
有形固定資産合計	265,925	271,389
無形固定資産		
	950	1,606
投資その他の資産		
投資有価証券	59,753	55,654
その他	11,643	11,922
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	71,396	67,576
固定資産合計	338,271	340,571
資産合計	1,611,626	1,519,827

ファナック(株)(6954)平成28年3月期第1四半期決算短信

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,572	32,006
未払法人税等	72,219	24,515
アフターサービス引当金	6,546	6,658
その他	53,274	56,529
流動負債合計	172,611	119,708
固定負債		
退職給付に係る負債	47,534	50,434
その他	4,786	3,228
固定負債合計	52,320	53,662
負債合計	224,931	173,370
純資産の部		
株主資本		
資本金	69,014	69,014
資本剰余金	96,277	96,206
利益剰余金	1,500,635	1,215,757
自己株式	△312,855	△73,522
株主資本合計	1,353,071	1,307,455
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,482	7,127
為替換算調整勘定	29,372	36,884
退職給付に係る調整累計額	△10,748	△12,224
その他の包括利益累計額合計	26,106	31,787
非支配株主持分	7,518	7,215
純資産合計	1,386,695	1,346,457
負債純資産合計	1,611,626	1,519,827

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	163,315	197,420
売上原価	78,224	101,137
売上総利益	85,091	96,283
販売費及び一般管理費	18,692	22,321
営業利益	66,399	73,962
営業外収益		
受取利息	695	625
受取配当金	177	477
持分法による投資利益	2,005	3,018
雑収入	477	868
営業外収益合計	3,354	4,988
営業外費用		
為替差損	80	—
寄付金	5	140
雑支出	70	94
営業外費用合計	155	234
経常利益	69,598	78,716
税金等調整前四半期純利益	69,598	78,716
法人税、住民税及び事業税	23,844	24,172
法人税等調整額	390	3,512
法人税等合計	24,234	27,684
四半期純利益	45,364	51,032
非支配株主に帰属する四半期純利益	173	267
親会社株主に帰属する四半期純利益	45,191	50,765

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	45,364	51,032
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	368	△355
為替換算調整勘定	348	7,352
退職給付に係る調整額	91	△1,476
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,085	206
その他の包括利益合計	△278	5,727
四半期包括利益	45,086	56,759
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	44,740	56,446
非支配株主に係る四半期包括利益	346	313

3. 注記事項に関する情報

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、上記の変更により、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

- (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成27年5月29日開催の取締役会決議に基づき、平成27年6月10日付で、自己株式33,566,102株の消却を実施いたしました。この結果、当第1四半期連結累計期間において資本剰余金が71百万円、利益剰余金が239,400百万円、自己株式が239,471百万円それぞれ減少しております。

決算発表補足資料

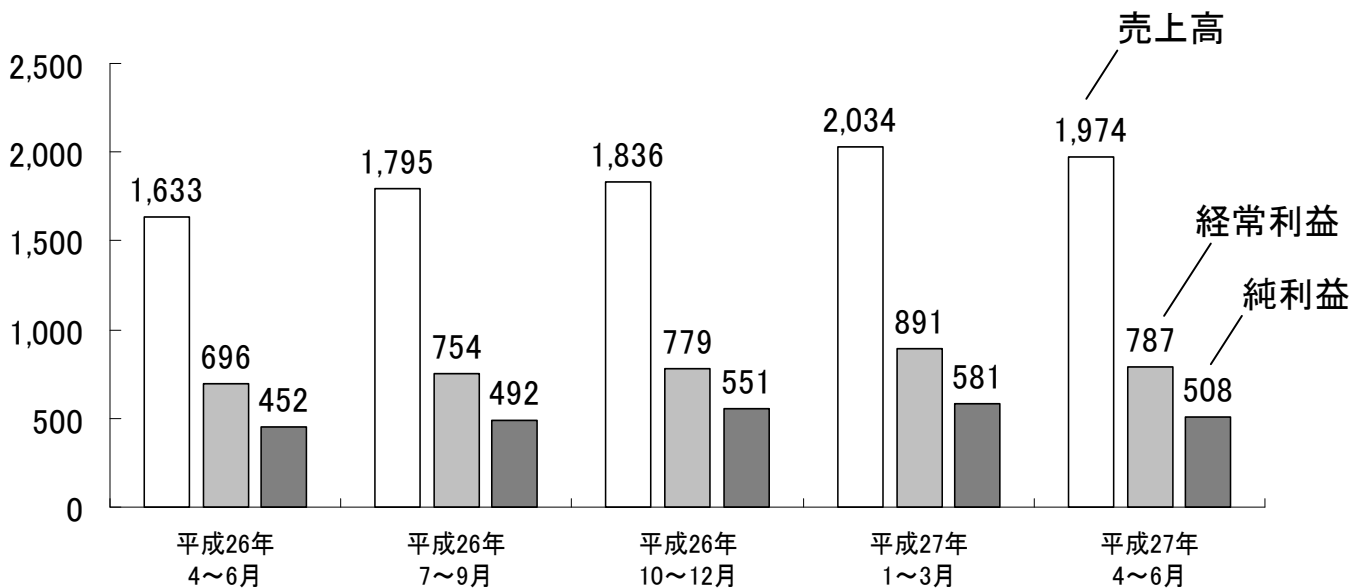
1 連結業績（平成27年4月～平成27年6月）

1) 純利益	508億円	(前年同期比 12%増)	
2) 売上高	1,974億円	(前年同期比 21%増)	
3) 営業利益	740億円	(前年同期比 11%増)	
経常利益	787億円	(同 13%増)	売上高経常利益率 39.9%
4) 部門別売上高			
F A	523億円	(前年同期比 4%減)	
ロボット	454億円	(同 30%増)	
ロボマシン	799億円	(同 42%増)	
サービス	198億円	(同 14%増)	
5) 受注高	1,797億円	(前年同期比 0.2%減)	

2 27年度通期業績予想

売上高	6,283億円	(前年比 14%減)
営業利益	2,182億円	(同 27%減)
経常利益	2,331億円	(同 25%減)
純利益	1,595億円	(同 23%減)

3 連結業績推移（単位 億円）



※ 本補足資料における「純利益」は、「親会社株主に帰属する当期純利益」を指します。